

Dr.上拾石に聞く!



国内におよそ200万人の潜在患者
“大きいびき”“昼間の強い眠気”は要チェック!
睡眠時無呼吸症候群(SAS)

交通事故や夜間の突然死などのリスクもあるという、睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome)。未だ車の運転免許の更新講習で、初めてその病名を知るという方も多いようです。竜山内科リハビリテーション病院の上拾石先生、外来看護師の石川景子さんに、その詳細を聞きました。

—運転中の居眠りなどで受診される方が
 があると聞きました。居眠りと睡眠時無
 呼吸症候群(SAS)との関係は?

上拾石 睡眠時無呼吸症候群(SAS)
 は、睡眠中に呼吸が断続的に止まってし
 まい、質の良い睡眠が取れず、睡眠中
 も脳が休むことが出来ません。特に、集中
 力や注意力が必要な運転中に強い眠気
 に襲われて居眠りをして、他人を巻き込
 む交通事故を起こしてしまうという深刻
 なケースの報告は多くみられます。SAS
 の重症患者は、飲酒運転よりも不注意
 による事故を起こし易いという学会報告
 もあります。その意味では社会全体でお
 互いに注意し合い、適切な診断治療に結
 びつけるべきだと思いますね。

—本人以外の人が、その異変に気付くこ
 とは可能ですか?

石川 外来を受診される患者さんの中
 には、仕事上の居眠りを上司や同僚に指
 摘され、或いは家族やベッドパートナー
 に、大きないびきや睡眠中の無呼吸を指
 摘されて半信半疑で受診される方も少
 なくありません。

上拾石 朝、気持ちよく起きれない、頭が
 重い、体が怠る、昼食後などに眠くて
 たまらないなどの“自覚症状”で気がつ
 く方ももちろんあります。しかし、自分で
 は気付かずに、周囲に指摘されて初めて
 病気の存在に気が付くという方のほうが
 多いと思います。診断治療まで結びつき
 にくいこの病気をもし放置すると、心筋
 梗塞や脳卒中、夜間の突然死など重大な
 疾患の原因になってしまいます。

—どんな検査や治療が行われますか?

上拾石 検査は一泊入院が基本です。問
 診や採血などを行った後、ポリソムノグ
 ラフィー(PSG)と呼ばれるセンサー
 コードを装着して、睡眠中の呼吸の状態
 や睡眠効率などの検査・評価を行いま
 す。症状が強い方はすぐに持続陽圧呼吸
 器を装着する治療を開始しますが、外来
 を受診者のおよそ半数以上が中等症以
 上という診断が出ています。

石川 検査は、眠っている間にすべて終
 わるので、身体的負担はほとんどないよ
 うです。重症の患者さんの中には、治療
 を開始した後「なぜこれまで放置して
 きたのだろう」と後悔される方もあるほ
 どです。居眠りが原因でリストラされた
 ケースもありました。

—もしかしたら自分も? と、心配さ
 れている方に一言お願いします

上拾石 睡眠時無呼吸症候群は、疑わし
 いと思ったらまず専門医を受診し診断
 を受けられることが重要です。きちんと
 治療することで命にかかわる重大な病
 気や交通事故などのリスクは著しく軽
 減されさらにQOL(生活の質)も向上
 します。是非、多くの方に、「睡眠時無呼
 吸症候群」という疾患についてご理解い
 ただき、心当たりのある方には早期受
 診・治療をおすすめしたいと思います。

—



竜山内科
 リハビリテーション病院
 院長補佐
 上拾石 秀一氏
 かみじつこく

医療法人 山部会
竜山内科リハビリテーション病院

院長/本田 喬 院長補佐/上拾石 秀一 清原 英雄 増田 武信 副院長/青木 隆幸
 診療科目/内科・循環器内科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・リハビリテーション科・放射線科・歯科
 診療時間/9:00~12:30/13:30~17:30(月曜~金曜) 9:00~12:30(土曜) 休診日(日曜、祝休日)
 居宅・介護サービス/●通所リハビリ(デイケア) ●訪問リハビリ ●訪問看護 ●訪問介護(ヘルパー派遣)
 ●訪問診療 ●居宅介護支援事業(ケアプラン作成) ●訪問歯科 ●グループホーム「響き」
 その他/●人間ドック ●各種健診 ●無料出前講座

〒861-8072 熊本市室園町10-17 TEL:096-344-3311 <http://www.ryuzan.or.jp>

(財)日本医療機能評価機構ver.5.0認定病院

お車で来られる方
 地図の+に沿って
 (安全度の高い)裏口
 をご利用下さい。